

功績・功労をたたえて

旭日双光章
(中小企業振興功労)
渡邊 正義さん



(写真：ご本人提供)

渡邊正義さん(岩屋)は、平成9年10月に丹後織物工業組合理事に就任されて以降、17年6月に副理事長、19年5月から29年5月までの10年間は理事長として産地を牽引されました。この間、地場産業の安定と産地組合の維持・発展のため、丹後織物の魅力を国内外への発信のほか、丹後ちりめんにとって欠かせない精練加工を産地内に存在させるため、排水処理施設の更新や設備の大規模改修の実

施、また、労働環境の改善のため織工賃の賃上げに関する嘆願や織工賃制度の徹底的な周知により組合員の意識改革を行うなどの功績が認められ、受章に至りました。長年のご尽力に対し感謝申し上げますとともに、この度の受章、まことにめでとうございます。

瑞宝双光章(教育功労)
角尾 誠さん



角尾誠さん(弓木)さんは、昭和49年4月1日に京都府立与謝の海養護学校を初任地として教員に

採用されて以降、平成17年3月に2年間務めた宮津小学校長を退職されるまでの31年の間、与謝野町、宮津市内の小学校や京都府教育委員会と謝教育局に在職し、学校教育の推進に大きく寄与された功績が認められ、受章に至りました。長年のご尽力に対し感謝申し上げますとともに、この度の受章、まことにめでとうございます。

瑞宝双光章(教育功労)
野口 晤さん



野口晤さん(四辻)は、昭和33年に大阪府八尾市立竹淵小学校を初任地として教員に採用されて以降、平成8年3月に1年間務めた三河内小学校長を退職されるまでの38年の間、与謝野町、宮津市、伊根町、京丹後市内の小学校や京

都府教育委員会と謝教育局に在職し、学校教育の推進に大きく寄与された功績が認められ、受章に至りました。長年のご尽力に対し感謝申し上げますとともに、この度の受章、まことにめでとうございます。

【与謝野町青少年育成会】
功労者表彰

- 齋藤 康彦さん
- 糸井 宏和さん
- 久留米 俊成さん
- 吉野 光郎さん
- 中西 正典さん
- (以上、岩滝少年野球クラブコーチ)
- 山添 三知生さん
- (岩滝少年野球クラブ代表)
- 小谷 哲男さん
- (岩滝バレーボールクラブコーチ)
- 村井 寿代さん
- (与謝児童合唱団エンゼルハーモニー伴奏者)

与謝野町青少年育成会では、スポーツや文化の指導や青少年を取

り巻く環境の向上など、長年にわたり健全育成にご尽力された個人や団体をたたえる「功労者表彰」を行っています。今年度は右記の8人の方々が受賞されました。長年のご尽力に対し感謝申し上げますとともに、これからも青少年の健全育成のため、ますますのご指導をよろしくお願いします。



受賞者の皆さん(左から齋藤さん、糸井さん、山添さん、村井さん。なお、久留米さん、吉野さん、中西さん、小谷さんは欠席)

【宮津与謝消防組合】
功労者表彰

倉富 悠子さん
明石 麻里さん

与謝野町内に勤務する倉富悠子

さんと明石麻里さんに、宮津与謝消防組合消防本部において、堀井消防長から感謝状が手渡されました。この感謝状は、迅速的確な救命活動を行った功労者に贈呈するものです。倉富さんと明石さんは、令和6年4月20日に三河内地区内で発生した救急事案で、突然倒れ心肺停止状態となった高齢女性の救命活動を実施。適切な処置もあり、女性は一命を取り留めることができました。この度のご対応に感謝申し上げます。



感謝状を手にする倉富さん(中央)と明石さん(右)



プラチナ賞
(Light/Dry部門)
与謝娘酒造合名会社さん



プラチナ賞を受賞したお酒を手にする西原さん

与謝娘酒造合名会社(与謝/代表社員 西原司朗さん)が、オーストラリアの日本酒コンクール「Australian Sake Awards 2025」のLight/Dry部門において、最上位となるプラチナ賞を受賞されました。本アワードは、2022年からオーストラリアのシドニーで開催されている「国際日本酒コンクール」。日本酒の多様な魅力を伝えることなどを目的に、オーストラリア人の審査員がオーストラリア市場で好ま

れる日本酒を選出します。同社は2016年にオーストラリアの市場調査を行い、翌年から日本酒の輸出を開始。クラフトビールやワインを好む人が多い中、9年目にして初の栄誉を手に入れました。西原さんは「この間、さまざまな苦労もあったが、素直にうれしい。日本酒造りをとおして与謝野町の美しい田園風景を守り、少しでも与謝野町への人の流れを作れば」と今後の抱負を話してくれました。